

◇議会改革の一環として、見やすい紙面にリニューアルしました



防災協定を締結したパナソニック（株）敷地内のさくら広場

第1回定例会

平成26年第1回定例会は、2月27日から3月25日までの27日間にわたり開会しました。この間、市長の施政方針に対する各派の代表質問並びに市政に対する一般質問が行われ、市長の政治姿勢をただすとともに、新年度の行財政運営の方向を示す平成26年度当初予算など市長提出議案27件と、「門真市議会議員定数条例の一部改正」など議員提出議案3件について慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決並びに同意し、3月25日に閉会しました。

議員定数22人を21人に削減
賛成多数で可決

今回の定例会に提出された平成26年度の当初予算は、2面別表のとおり総額845億834万5000円の規模となっています。一般会計の予算総額は前年度とほぼ同額の531億1000万円です。主な事業は、地域防災計画改定、放課後児童クラブ拡充、（仮称）スポーツ・レクリエーション大会などです。

当初予算総額845億円

本市議会では、19年の議員定数6人削減以降も、21年4月から議員報酬月額を10%削減するとともに、本会議の録画映像配信、議員政治倫理の確立、議会だよりやホームページの拡充など、さまざまな議会改革に取り組んできました。門真市議会議員定数条例の一部改正については、この一環として、本市の行財政改革の取り組みを考慮し、議員みずから改革を進める意思を示す必要があることや、経費削減効果、近隣自治体との比較検討など、総合的かつ慎重に勘案した結果、議員定数22人をさらに1人削減し、21人とするもので、議員16人の共同提案により提出されました。

本案は、2月27日の本会議に上程され、定数削減は議会の行政監視機能などの低下になるのではないかととの質疑では、定数を削減しても議員一人一人がさらなる資質の向上を図り、市民の負託に応えようと奮起することで機能は維持できるとの答弁があり、反対討論

本会議において、一般会計及び国民健康保険事業、後期高齢者医療事業の各特別会計が反対討論の後、賛成多数で、残り3特別会計及び水道事業会計については、いずれも全員異議なく可決しました。なお、一般会計予算の各常任委員会での審査概要は2面のとおりです。

門真市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正については、24年9月の地方自治法の一部改正に伴い、議員の政務活動の充実を図るため、政務活動費の月額を4万5000円から5万5000円に増額するため提案されたもので、本案は本会議において全員異議なく可決しました。

政務活動費を充実

その後、賛成多数で可決しました。なお、本条例は次の一般選挙（27年4月予定）から施行されます。

もくじ

- 議案審議等の概要…… 1～3ページ
 - ・市議会議員定数条例の一部改正
 - ・一般会計予算、補正予算
 - ・人事案件など
- 代表質問、一般質問… 4～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌… 8ページ

緑風クラブ	日本共産党	公明党
 五味 聖二	 亀井 淳	 内海 武寿
 大倉 基文	 福田 英彦	 岡本 宗城
 吉水 文晴	 井上まり子	 武田 朋久
 今田 哲哉	 豊北 裕子	 春田 清子
無所属	 佐藤 親太	 高橋 嘉子
 戸田 久和	 土山 重樹	 鳥谷 信夫
 日高 哲生	 中道 茂	 平岡久美子
 田伏 幹夫		
 木津 英之		

26年度当初予算

総務建設常任委員会

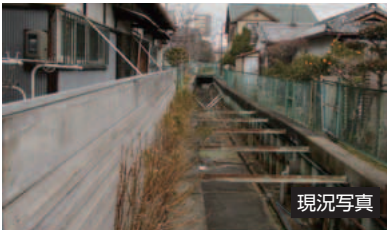
地震に備え
避難地を確保

まず、地域防災計画改定業務委託料が計上されていることから、大阪府の南海トラフ巨大地震被害想定における本市の課題をただし、ところ、津波による直接的な被害はないが、古い木造住宅が多いため、住宅の倒壊や火災による大きな被害が想定され、死傷者の発生も想定されていることから、これらへの対策が大きな課題であり、本市の計画に盛り込むとのことでした。

次に、本市の一時避難地の状況と計画の中町地区の防災機能を有する公園の内容をただし、ところ、余震等の二次災害に備え100㎡以上の公園32カ所のほか、25年11月に施設の一時使用に関する防災協定を締結したパナソニック株式会社敷地内のさくら広場を含め、計33カ所約8万3000㎡を確保しており、市民の約65%が避難可能となる。

また、中町地区の防災機能を有する公園については、一時的な避難機能を有し、救護活動や復旧活動の場として考えており、非常用トイレや生活用水確保のために井戸の設置などを検討しているとのことでした。

門真第3水路
自転車・歩行者専用
道路へ整備



現況写真



完成イメージ図

まず、門真第3水路整備工事の概要をただし、ところ、25年度は水道管、ガス管の地下埋設物の移設、水路の護岸補強とふたの設置、雨水一時貯留空間の整備に着手し、26年度には自転車・歩行者専用道路として舗装や道路付属物の整備を行い、27年度当初からの供用開始を予定しているとのことでした。

なお、供用開始後の維持管理については、地域の自治会と協議を重ねており、美しいまちを維持していくという地域住民の思いと公民協働の基本理念のもとで、清掃や植栽の手入れなど、市と地域で役割を分担して取り組んでい

るよう、引き続き協議を行っていただくことでした。

次に、防犯対策をただし、ところ、自治会との協議の中で、特に夜間の防犯対策について意見があったことから、防犯灯の照度基準のもと、適切な明るさを確保できるように、26年度に市が防犯灯を設置し、維持管理や電気料金の支払いは自治会で行うとのことでした。

民生常任委員会

放課後児童クラブ
一部小学校夏休み増設

放課後児童クラブにおける今後の待機児童対策の見通しをただし、ところ、これまでも活用可能な施設を備えた小学校に同クラブの増設などの待機児童対策を行うとともに、年度当初の待機児童については、定員に余裕のある学校への通会を案内し、保護者の希望に応じて入会の調整を図っている。

26年度は四宮小学校と速見小学校の夏休み期間中に利用可能な教室を活用し、それぞれ1クラブ増設することとしており、今後も引き続き、放課後に利用可能な教室の活用方法等を学校や運営事業者と精力的に協議・調整を行い、実現可能なところから待機児童対策に取り組んでいきたいとのことでした。

子ども議会
中学生対象へ

まず、子ども議会の実施に当たり、議場が旧本館から現在の仮庁舎へ移転した影響等をただし、ところ、これまでは子ども議員を30人としていたが、現在の議場を確認して実施人数を検討したところ、市議会議員が利用している机等で実施することが最善と判断し、26年度からは22人に、5班から4班に変更して実施するもので、これまでに比べ各班の割り当て時間が増えるため、より多くの質問ができると考えているとのことでした。

次に、子ども議員に活発な議論を促すための市の方策をただし、ところ、中学生という将来を考え始める世代で実施することで、一人一人が行政の仕事に身近に感じ、自分たちのまちをよりよくしていくという意識の醸成にもつながるものと考え、教育委員会事務局や各中学校とも連携を行い、対象



平成24年 実施の様子

をこれまでの小学生から中学生に変更する方向で検討しているとのことでした。

このほか、ものづくり企業展示場出展補助事業の目的及び概要、保育所の認可意向調査の対象、生活保護基準の見直しによる影響などについて質疑、答弁がありました。

文教常任委員会

(仮称) スポーツ・レクリ
エーション大会を実施へ

まず、(仮称) スポーツ・レクリエーション大会の概要と実施体制をただし、ところ、同大会は生涯スポーツの振興を図るため、競技スポーツはもとより、普段は運動に縁のない人でも気軽に参加でき、運動を日常生活の一部として取り込むきっかけとするもので、これまでの市民総体で実施されていた競技スポーツを競技部門、誰でも気軽に参加できるニュースポーツを中心としたものをレクリエーション部門とし、これら2部門で実行委員会を構成するとともに、その統括を総合型地域スポーツクラブであるNPO法人門真はすねクラブに依頼することとした。

次に、同大会の実施時期とレクリエーション部門の種目をただし、ところ、26年度においては競技部門を10月から開催し、その成績優秀者の表彰を兼ねたレクリエーション部門を12月に実施する予定であり、種目は、輪投げ、スリータッチボール、カローリング、シ



カローリング

ヤッフルボードなどを予定しているとのことでした。

このほか、市立幼稚園の通園パスの申し込み状況、沖小学校の大規模改造工事の概要、小学校における林間・臨海学舎の実施校の推移などについて質疑、答弁がありました。

平成26年度当初予算総括表 (単位：千円)

会 計 名		26年度	25年度	増減額	増減率%
一 般 会 計		53,110,000	53,114,000	△4,000	△0.0
特別会計	国民健康保険事業	18,326,432	18,139,672	186,760	1.0
	公共下水道事業	6,883,751	6,340,285	543,466	8.6
	都市開発資金	783	783	0	0.0
	公共用地先行取得事業	722,384	836,036	△113,652	△13.6
	後期高齢者医療事業	1,389,100	1,277,847	111,253	8.7
水道事業会計		4,075,895	3,381,554	694,341	20.5
総 計		84,508,345	83,090,177	1,418,168	1.7

25年度補正予算

総合体育館建設に向け 基本設計等業務を委託

平成25年度門真市一般会計補正予算(第6号)は、関係各常任委員会に分割付託し、慎重に審査しました。

文教常任委員会では、28年度オープン予定の(仮称)市立総合体育館基本設計・実施設計業務委託料追加分3952万8000円が計上されていることから、建設費用と財源をただしたところ、建設費用は約28億円の予定で、防災機能を備えることにより、本市に有利となる国の社会資本総合整備事業交付金約14億円の歳入を見込んでいるとのことでした。

次に、メインアリーナの観覧スペースの座席数への考え方をただしたところ、新体育館建設基本構想・基本計画の策定過程で実施した市民アンケートや団体アンケートの結果を踏まえ、118席分を予定しているとのことでした。

これに対し、本会議で行われた代表質問では、可動席も含め観覧スペース全体として約400人の収容を確保しているとの答弁があったことから、その内訳をただしたところ、固定席108人、車椅子席10人、軽く運搬が容易なスタッキングチェアによる可動席約150人、立ち見席約150人の計約420人分を予定しているとのことでした。



(仮称) 市立総合体育館 (イメージ図)

次に、駐車場は24台分の予定で、不足するとの懸念から、見解をただしたところ、利用者等には車の乗り合いや、健康増進の観点から自転車や徒歩での来場を推奨する。また、市役所第2駐車場56台、旧本館前駐車場36台の収容で十分に対応できると考えるが、それでも不足する場合には、旧六中グラウンド駐車場30台の利用も視野に考えているとのことでした。

これに対し、観覧席数や駐車台数を見直す考えの有無をただしたところ、同基本構想・基本計画策定に当たっては、市民も参加の上7回議論し、コンセプトを誰もが身近に利用しやすい生涯スポーツの推進拠点としてスポーツに取り組む方の意見を重視していこうと決めたものであることから、観覧席数や駐車台数は妥当と考えているが、議員の指摘、要望に対しては、できる限り反映できるものがある、検討していきたいとのことでした。

中町地区整備の 進捗状況

総務建設常任委員会では、中町地区のまちづくりの進捗状況をただしたところ、中町公園の整備や移転補償による建物除却も進み、3月3日に土地区画整理組合が設立され、3月末の仮換地指定通知に向けた取り組みが行われており、換地処分とまちびらきは、28年度中を予定しているとのことでした。次に、旧ダイエー用地の南側が区画整理事業の換地により総合体育館の建設用地となる予定で、その用地は独立行政法人都市再生機構が権利者であることから、今後の換地計画をただしたところ、同機構は仮換地後、直ちに分譲の共同住宅の建設を予定していることから、同機構の所有地は旧ダイエー用地内の北側部分に換地され、その北側部分の権利者の所有地は、直ちに土地活用が予定がないため、旧第六中学校グラウンド北側に換地される計画案とのことでした。次に、今後の同グラウンド使用への影響等をただしたところ、本市がグラウンドとして使用している間はグラウンド北側を無償で貸してもらえよう権利者と協議しており、協議が整った場合、地方税法に基づき、権利者の固定資産税が非課税になるとのことでした。本案は、本会議において反対の討論がありましたが、賛成多数で可決しました。

門真市国民健康保険 条例の一部改正

本案は、国民健康保険法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、保険料の後期高齢者支援金等賦課限度額と介護納付金賦課限度額の適正化を図るとともに、保険料の軽減判定所得の基準について所要の改正を行うため提案されたものです。

民生常任委員会では、本案による影響をただしたところ、25年度の料率での試算で、賦課限度額が引き上げられるのは所得500万円以上の2人世帯からであり、対象は736世帯、割合は2・56%で、500万円世帯で4人家族の場合は年間約2万円の負担増となる。軽減されるのは所得500万円以上の単身世帯及び所得500万円未満の2人以上の世帯2万6423世帯、割合は61・14%で、約3500円から1万9000円の負担軽減となるとのことでした。本案は、本会議において全員異議なく可決しました。

人事案件に同意

副市長の選任

兵庫県芦屋市船戸町
2番1―803号
北村 和仁

本案は、任期満了に伴い提案されたもので、選任に同意しました。

市議会ホームページのご案内

門真市議会ホームページでは、主に以下の項目を掲載しています。
パソコンやスマートフォン等を通じて、ぜひご覧ください!!

- 市議会の構成
- 議員紹介
- 提出議案一覧(議案の要旨、付託先委員会、議決結果)
- 請願・陳情の提出方法
- 議会だより
- 本会議録画中継
- 会議録検索(本会議録、委員会記録)

ぜひ見てね!



門真市イメージキャラクター
元祖招き猫「ガラスケ」

門真市議会

検索

門真市議会ホームページ

<http://www.city.kadoma.osaka.jp/shigikai/>



市議会の傍聴にお越しください



～平成26年第1回臨時会の開催予定～

5月15日(木) 午前10時 本会議

5月16日(金) 午前10時 本会議

～平成26年第2回定例会の開催予定～

6月10日(火) 午前10時 本会議

6月11日(水) 午前10時 総務建設常任委員会

6月12日(木) 午前10時 民生常任委員会

6月16日(月) 午前10時 文教常任委員会

6月19日(木) 午前10時 本会議(一般質問)

6月20日(金) 午前10時 本会議(一般質問)

※日程は、都合により変更となる場合があります。

○本会議の傍聴

・受付場所: 市役所本館1階の議場前

・定員: 一般席32人・車椅子使用者席3人(先着順)

○委員会の傍聴

・受付場所: 市役所本館4階の議会事務局

・定員: 10人(先着順)

※定例会最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供(先着10部、1人1部)を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。

代表質問

3月7日、10日の本会議において、各会派の代表者5名が施政方針に対する質問を行いました。
主な質問と答弁の要旨を掲載しています。
(大会派・公党順)

公明 党



質問者
高橋 嘉子

武田 朋久
岡本 宗城
内海 武寿
春田 清子
平岡久美子
鳥谷 信夫

門真の未来を開く市政運営について

問 2期8年の市政運営により、行財政改革推進の効果があつたと考えるが、今後の見解は。

答 P D C Aサイクルによる事業の見直しを継続し、不断の行財政改革を強力に推進していきたい。

問 行財政改革の見地から老人ホームの民間運営への移行を初めとして、さまざまな成果があつたと考えるが、見解は。

答 老人ホームにおいては、施設の老朽化などの課題を総合的に解決する必要があつたため、民間の参入を促し、民設民営化を行った。これ以外にも民間が持つノウハウを最大限に活用し、市の財政負担の大幅な軽減にもつながった。

問 後世において、本市の諸事案

境づくりを目指すのか。

答 待機児童解消加速化プランを活用し、私立幼稚園2園において1、2歳児を対象とした長時間預かり保育を新たに実施する。さらに、入所枠の拡大や認可外保育施設の利用促進を図る。今後も、円滑に新制度に移行できるよう、さらなる同プランの活用も含め、引き続き検討したい。

問 妊婦健康診査の公費助成増額に伴う対応と今後の取り組みは。

答 26年4月から公費負担額6万2290円を10万円へ大幅増額することで、市民に混乱を来さぬよう、妊婦へ個別通知するなど、きめ細やかな対応を行う。今後は、受診券の活用について、より一層の周知啓発を図るとともに、健診内容の充実についても研究したい。

教育について

問 家庭教育支援事業と隣接する諸事業間の調整や連携、情報集約の体制についての考えは。

答 連絡会議を開催して事業間の連携を図り、児童・生徒の各ケースに応じて積極的な学校支援を行っている。26年度からの新機構のもとで、各所管の情報提供並びに役割の整理について十分に協議調整を行う。

問 子どもにとってわかりやすい授業への改善について、進捗状況は。

答 教師主体から子ども主体の授業への改善を目的として、門真市版授業スタンダードを作成し、学校訪問や研修会、門真市教育フォーラム等での普及や、府教委と連

携した学校訪問研修を充実させるとともに、教員の授業力向上も図っていく。

安全・安心のまちづくりについて

問 (仮称)門真市自転車安全利用に関するマナー条例の制定に向けた取り組み内容は。

答 26年度は、内部で検討会を立ち上げ、市の実情に即した条例内容となるよう取り組む。

問 門真市地域防災計画の大幅な見直しの内容及び防災体制の再構築についての考えは。

答 東日本大震災の教訓を生かし災害時に必要な役割を改めて検証し、災害対策本部の体制など全体の見直しを行う。なお、見直しに当たっては、市民の意見聴取が重要であると考えており、アンケートの実施などを行い、その結果を同計画に反映させたいと考えている。

問 道路冠水を初めとする河川や水路の氾濫に備えた治水対策の強化についての今後の方針は。

答 大阪府に要望した結果、25年6月に大東門真増補幹線が貯留施設として暫定供用され、本市東部地域の浸水被害軽減に効果があつた。今後も引き続き、大阪府と連携した治水対策の強化に努める。

問 モノレール南伸の課題である採算性の向上については、門真南駅周辺をインパクトのあるまちづくりに向けて計画することにより、解消されると考えるが、見解は。

答 同駅周辺は、都市計画マスタープランにおいて、南部まちづく

り整備ゾーンに位置づけられており、交通結節点として整備されることから、多くの人々が集まり、活性化につながると考える。

人が輝く文化薫るまちづくり

問 部活動や授業の充実を図りたい学校側と活動の場を探している学校外の人材との橋渡しを行うため、東京都で設立している人材バンクへの見解は。

答 スポーツ人口の増加に伴い、指導者の増加も図る必要があることから、(仮称)門真市スポーツ・レクリエーション大会の開催を通じてさまざまな団体等と連携を深め、それらの役割を担う人材を見出し、市民スポーツのあらゆる場面で活躍できる仕組みづくりを検討する。

問 地域防災を強化する中で、男女共同参画社会を進める取り組みが必要と考えるが、見解は。

答 男女共同参画や女性の視点を取り入れた防災対策の重要性は十分に認識しており、防災会議委員には女性消防団員を委嘱するなど、女性の参画の拡大に努めている。今後も女性の視点を十分に反映させたいと考えている。

健康福祉と支え合う社会の実現について

問 地域包括ケアシステムの構築について、今後の具体的な取り組みは。

答 第6期介護保険事業計画策定の過程を通じて、くすのき広域連合の構成3市で実施するスケールメリットや、それぞれの市の独自性等を勘案しつつ、財源や手法の

あり方などについて、協議、調整を図り、基盤整備を図っていく。

問 26年度中に設置予定の障がい者基幹相談支援センターの設置目的、対象は。

答 同センターは相談支援の中核的な役割を担うもので、障がい者(児)やその家族等からのさまざまな悩みや問題等に対応することを主な事業としており、指定特定相談支援事業所等が抱える困難事例に対する後方支援や専門的な指導、また成年後見制度に関する啓発及び情報提供、障がい者虐待防止センターとしての役割を併せ持つものである。対象は身体障がい者、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者と130疾病の難病等患者を想定している。

産業振興について

問 メイドイン門真の新規ビジネス創出支援事業の取り組みは。

答 本市産業の振興強化のため、新規ビジネス創出支援事業を展開し、企業グループ組成のための勉強会や、企業連携のビジネスプラン策定支援等に取り組み、メイドイン門真となる製品・技術などを生み出したいと考えている。



日本共産党



質問者 豊北 裕子

井上まり子
福田 英彦
亀井 淳

市長の施政姿勢について

問 市長の施政方針説明で2期8年の市政運営について「誠実」かつ「愚直」にあくまで公のため、市民の暮らしの向上のためと述べられたが、①市長就任直後の2005年9月議会で行った所信表明では、8割以上が当時の太田大阪府知事の府政運営方針説明を無断で引用したものであった。②昨年8月14日のゲリラ豪雨では、市全域に床上・床下浸水などの深刻な被害を受けていたが、市長は夏休み中で門真に戻らず、役所に登庁したのは20日という市のトップとしては信じられない対応だった。③市長自らが代表者を務める「自民党大阪府門真第一支部」に、本来市政をチェックする側の門真市議会議員が2010年までの6年間に総額3700万円を寄付していた一方、全額がこの自民党支部から市議会議員の資金管理団体に寄付として還流され、年間60万円から80万円の所得税控除を受け、税金の還付を受けていた「迂回寄付」問題。これら一連の出来事を振り返ったとき、とても「誠実」かつ「愚直」という政治姿勢を信念に市政に携わってきたと言えないのではないか。

答 ①施政方針で述べた思いは信念であり、そのように市政運営を行ってきたと考えている。指摘のあった件は、人それぞれ感じ方があると思うので、一つの意見として拝聴しておく。②登庁していただくのが、職員からの的確な報告を受け、迅速に的確な指示を行うことがリーダーシップであり、責務であると考えていることから、責務を果たせたものと認識している。③迂回寄付問題は、法の制度にのっとった仕組みによる政治活動を行われたものであり、議員が寄付金控除を受けるかどうかは、別問題である。

問 市長は施政方針において、2期8年の市政運営で、「門真の奇跡」とまで言われる現象が生じていると、国保、四宮土地区画整理事業、財政、職員問題を挙げているが、国保の背景には高い保険料の支払いが困難な市民への過酷な収納対策があり、財政や職員については、約150項目に及ぶ行財政改革による約300億円の効果があり、経常収支比率が12年ぶりに100を下回るまでに改善したというが、その5割を超える部分が職員的大幅削減と給与削減にあることである。「民間でできることは民間」と職員を削減する一方、業務委託を次々と行い、包括委託や指定管理者制度においては、法令遵守や皆さんの維持管理について十分にチェックができていない現状がある。これが、果たして「門真の奇跡」と言えるのか。

答 国保が制度として疲弊していることは承知しているが、制度として機能させていく必要があり、総合的な対応をした結果、収納率が低迷していたかつての状態からすれば、奇跡的なものと考えている。

また、職員数削減や給与削減、民間委託については、極力市民への負担を回避するため、徹底した内なる改革を重視し、職員に負担をかけていると考えているが、少数精鋭によるスリムで効率的な行政が確立してきており、かつての職場の状態から見ると、奇跡的な頑張りであると誇れるものである。

国や地方政治について

問 8%への消費税増税や年金削減、70歳からの医療費窓口負担2割化など高齢者いじめについての認識及び対応は。

答 住民福祉の増進を図る地方政治の責務が果たせる制度となるよう、あらゆる機会を利用して国に働きかける。

問 教育委員会を首長の下請け機関として教育への権力的介入を進める教育委員会改革への認識は。

答 教育委員会改革には引き続き注視し、子育てや教育の向上を目指すし、子どもたちの現状を踏まえた制度となるよう、市と教育委員会は一層の連携を図っていく。

緑風クラブ



質問者 大倉 基文

五味 聖一
今田 哲哉
吉水 丈晴

市民総合体育大会について

問 26年は市民総体を開催できないと聞いているが、新たに本市が実施する(仮称)門真市スポーツ・レクリエーション大会は、これまでの経緯を聞いても、各団体として話し合いをして方針を出したようには思えず、また、名称はあくまで市民総体として開催することが市民にとって一番わかりやすいと考える。これまで、市民総体に50年もの長きにわたり協力されてきた心ある市民を思うと胸が痛むが、市民総体への考え方は。

答 体育協会が開催していた市民総体は競技スポーツに限定しており、子どもや高齢者、障がい者など、誰もが気軽に参加できる状態にはない。26年は、これまで市民総体で実施していた競技スポーツを競技部門、誰もが参加できるニースポーツ等をレクリエーション部門と位置づけ、同レクリエーション大会を開催し、大会の趣旨に賛同してもらえる団体と実行委員会形式で実施の予定である。

地域会議について

問 施政方針で、自治基本条例の核になるのが地域会議とあったが、中学校区を単位とする同会議は、

38件、指導指示義務違反等の繰り返しによる保護廃止ケース37件となっている。

防災意識向上について

問 南海トラフ地震による大災害が危惧される中、防災意識の向上は大変重要であり、会派で視察した田辺市では、市全体での防災訓練の実施により、市民の防災意識向上に大きな成果を出していたが、防災意識向上への考え方は。

答 市民一人一人が防災意識を持ち続けることは非常に重要と認識しており、自主防災組織等の防災訓練時や本年度着手の本市地域防災計画の見直し時に、市広報紙や市ホームページへの定期的な掲載による周知など、あらゆる機会を通じて市民啓発を行っていく。

産業の振興について

問 豊田市とトヨタ自動車のように、市内に本社を置く大手企業と関係を密にし、本市の発展のため共存共栄を図るべきと考えるが、企業と行政の関係への考え方は。

答 24年度に立ち上げたものづくり企業ネットワークは、市内の企業間連携を深めるだけでなく、市内企業と行政との顔の見える関係の構築にも役立っている。同ネットワークには、門真の核となる中核企業にも参加してもらい、25年度は中学生の職場体験の受け入れなど、企業、行政及び教育が一体となった取り組みを行った。26年度も、大手企業などにも呼びかけ、同ネットワークを拡大しつつ、このような取り組みを行っていく。

自由民主党



質問者
中道 茂

(仮称)地域協働センターについて

問 公民協働の施策展開の大きなポイントとなる同センターの概要は。

答 同センターは自治基本条例に基づき、今後設置予定の地域会議の活動拠点として整備を計画しており、地域と行政の協働によるまちづくり、地域づくりの根幹を成すものと考えている。具体には、敷地約1500㎡、建物約500㎡の規模で、会議室、子育ての集いなどに活用可能な多目的室及び防災倉庫等の設置を検討している。

児童・生徒の学力の育成について

問 子どもの学力向上には、理解にくい子どもの理解度を高めていくことと、学習意欲の高い子どもにも、より高いレベルの学習機会を与えることが有効と考えるが、今後、習熟度別の授業はどのように展開するのか。

答 現在、効果が大きいとされる算数・数学の時間を中心に、英語や国語でも実施している。今後は府配置の少人数指導担当教員に加え、市費の学力向上支援員も活用し、取り組んでいく。

国土強靱化基本法について

問 25年12月に国で、強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資するための国土強靱化基本法が制定されたが、本市の考え方は。

門真市民クラブ



質問者
木津 英之

小規模企業の底上げ等について

問 国では(仮称)小規模企業基本法制定が議論されており、今後、小規模企業の活性化が行われると思うが、ものづくり企業ネットワークに加入できない小規模企業への支援の内容は。

答 中小企業サポートセンターでは、市内ものづくり企業のほぼ全てを訪問し、それぞれの企業の抱える課題の解決を図るため、支援に努めている。

大阪モノレール南伸について

問 府は26年度、同南伸の事業化に向けた検証を行い、事業化の意思決定を行うとの方針を示したが、南伸が実現した際の本市への効果は。

答 府の調査では、南伸により門真南駅の利便性の向上や、同駅周辺の定住人口の増加が見込まれている。また、駅の整備により駅周辺の地価が上昇して固定資産税等が増加し、さらに、新たな交通アクセスがふえることにより雇用の活性化も期待できる。

認定NPO法人の推進について

問 23年6月に新寄付税制、24年4月に改正NPO法が施行され、認定NPO法人になるハードルもかなり緩和されたが、市内NPO法人の認定NPO法人化をどのように推進しているか。

答 25年度に、これまで市ホームページ

田伏 幹夫
日高 哲生

門真市地域防災計画の見直しについて

ジでのみ掲載していた認定NPO法人化のメリットを記載した本市独自の手引を冊子にまとめ、市民公益活動支援センターを通じて、25年8月中旬までに市内に主たる所在地を置く全NPO法人に配付しており、本年度もメリットや手法について、一層の啓発に取り組んでいく。

問 同計画の見直しに当たり、災害図上訓練と言われるD-I-G訓練を小・中学校で実施し、児童・生徒間で問題箇所等を認識して、取り入れてはどうか。

答 自主防災組織等による防災訓練の支援を進める中、一部でD-I-G訓練も実施され、地域の子どもたちも参加している。同計画は26年度から2カ年計画で大幅な見直しに着手する予定であり、同訓練等の拡大に努め、訓練の結果等も踏まえ、計画の見直しを進める。

学校教育・学力向上について

問 26年4月から35人学級事業を開始し、子どもにきめ細やかな指導ができるようになると思うが、子どものどのようなところを伸ばしていくのか。

答 学級の児童・生徒数が減少することとで教員の目が行き届きやすくなり、授業だけでなく、生徒指導の面でも効果を期待できる。

一般質問



戸田 久和
(無所属)

腐敗無能体質の都市建設部の外部主導での改善について

問 12月議会で私が追及した光亜興産からの旅行接待などの処分はどうなったか？

答 公務中の観光を繰り返したことから、在職中の元課長に減給10分の1の懲戒処分を行った。元部長は責任が重いが退職しているので処分できず遺憾である。

ジェイウェーブ社や川端建設等の事務所等の違法建築への対処について

問 ジェ社と隣接の福岩興業の地権者代理人は市議選に2回も出たりした人で、そういう人が違法建築に土地を貸しているのは公的観点から見ても適切なのではないか？

答 公的観点から不適切であると考えている。

問 北島の市街化調整区域のコンプライアンス向上をどうするか？(市民プラザ隣の長年の違法建築である川端建設の地権者が北島自治会の自治会長でかつ北島東土地区画整理準備組合の代表であるのは大問題)

答 違反建築取締りの「重点区域」として位置づけて対策を取っていく。

市民部が自治会規約適正化業務を放棄していた責任について

問 規約の適正化をしない自治会には公的補助を取りやめるべきだが、どうか？

答 定足数など5項目を記載した自治会規約の提出の義務づけを2月27日に全自治会に通知した。



■施政方針に対する代表質問の要旨（大会派・公党順）

公明党 高橋 嘉子

1 門真の未来を開く市政運営について

- (1) 2期8年の市政運営について
- (2) 行財政改革の推進成果について
- (3) 「門真の奇跡」との評価について
- (4) 「自律発展都市・門真」の構築について
- (5) 公文書の取り扱いについて

2 子育て支援について

- (1) 子育て支援環境の充実について
- (2) 母子保健の充実について
- (3) 子どもの安心な暮らしづくりについて

3 教育について

- (1) 子どもの教育環境の充実について
- (2) 青少年の健全育成について
- (3) 児童・生徒の確かな学力の育成について
- (4) 学校施設の充実について

4 安全・安心のまちづくりについて

- (1) 防犯対策について
- (2) 交通安全対策について
- (3) 危機管理と災害時対策について
- (4) 地震や治水対策の強化について
- (5) 快適に暮らせる生活基盤の整備について
- (6) 道路・交通網の充実について
- (7) 住宅・住環境の整備について

5 人が輝く文化薫るまちについて

- (1) 生涯学習環境の充実について
- (2) 市民スポーツの振興について
- (3) 市民に息づく文化・芸術の振興について
- (4) 地域文化の保存と継承について
- (5) 男女共同参画社会の推進について

6 健康福祉と支え合う社会の実現について

- (1) 地域包括ケアシステムの構築について
- (2) 障がい者（児）福祉の充実について
- (3) 生活保障と自立支援対策について
- (4) 保健活動の推進と病気の予防対策について

7 環境保全と産業振興について

- (1) うるおいづくりについて
- (2) 公園・緑地ネットワークの充実について
- (3) 既存産業を活かした産業活性化環境の形成について
- (4) 労働環境の向上と就労支援について

日本共産党 豊北 裕子

1 市長の政治姿勢について

- (1) 2期8年の市政運営について
- (2) 国・地方政治をめぐる問題について

2 市民の暮らしを守る施策について

- (1) 税・国保の滞納者に対する差し押さえについて
- (2) 国保の広域化問題について
- (3) 高齢者施策について
- (4) 障がい者（児）施策について
- (5) 生活保護施策について
- (6) 門真市環境基本条例について
- (7) 中小商工業の振興について

3 まちづくりについて

- (1) 自治基本条例の具体化について
- (2) 地域防災計画の改定について
- (3) まちづくり基本条例について
- (4) 門真プラザ再整備について
- (5) 幸福町・中町地区のまちづくりについて
- (6) 公共下水道整備について
- (7) 北島地区のまちづくり、府営住宅の建てかえについて
- (8) 建築物診断改修と住宅リフォーム助成について
- (9) 水道管の漏水事故と新たな老朽管更新計画の策定について

4 誰もが安心できる子育てと教育について

- (1) 「子ども子育て支援新制度」と待機児童解消について
- (2) 学童保育運営基準について
- (3) 門真市教育振興基本計画策定事業について
- (4) きめ細やかな指導を実現する35人学級事業について
- (5) 学校図書館司書配置事業について

緑風クラブ 大倉 基文

1 みんなの協働でつくる地域力のあるまちについて

- (1) 地域会議について
- (2) 地域担当職員について
- (3) 協働のまちづくり人材バンクについて
- (4) 地域通貨「蓮」について

2 安全・安心で快適に暮らせる明るいまちについて

- (1) 密集市街地対策について
- (2) 自転車マナー交通安全対策について
- (3) 地域防災力について
- (4) 防災意識向上について

3 将来を担う子どもが育つ教育力のあるまちについて

- (1) 教育力について
- (2) 学校間格差について
- (3) 青少年の健全育成について

4 いきいきと人が輝く文化薫るまちについて

- (1) 文化施設について
- (2) 市民総体・市民スポーツの振興について

5 健やかな笑顔あふれる支えあいのまちについて

- (1) 独居高齢者について
- (2) こども発達支援センターについて
- (3) 生活保護不正・不適正受給について

6 環境と調和し、産業が栄える活力のあるまちについて

- (1) 産業・商業の振興について
- (2) 大阪モノレールの南伸と門真市駅・門真南駅の活性化について

7 幸福度について

- (1) 幸福度指標の設定について

自由民主党 中道 茂

1 みんなの協働でつくる地域力のあるまちについて

- (1) （仮称）地域協働センターについて
- (2) 協働のまちづくり人材バンクについて
- (3) コミュニティ・ビジネスについて
- (4) 大相撲門真場所について

2 将来を担う子どもが育つ教育力のあるまちについて

- (1) 子育て支援環境の拡充について
- (2) 児童・生徒の確かな学力の育成について
- (3) 青少年の健全育成について

3 安全・安心で快適に暮らせる明るいまちについて

- (1) 国土強靱化基本法について
- (2) まちの顔づくりについて
- (3) モノレールの南伸について
- (4) 老朽住宅の建てかえについて

4 いきいきと人が輝く文化薫るまちについて

- (1) （仮称）門真市スポーツ・レクリエーション大会について
- (2) 音楽と活気のあふれるまちづくり推進事業について

5 健やかな笑顔あふれる支えあいのまちについて

- (1) 地域包括ケアシステムの構築について
- (2) 生活保障と自立支援対策について

6 環境と調和し、産業が栄える活力のあるまちについて

- (1) 環境保全対策について
- (2) 農業の振興について
- (3) イメージキャラクターについて

門真市民クラブ 木津 英之

1 公民協働について

- (1) 地域会議について
- (2) （仮称）地域協働センターについて
- (3) 認定NPO法人推進と寄附金控除の条例化について

2 財政について

- (1) 中長期的な財政運営について
- (2) 新公会計制度導入に向けた取り組みについて
- (3) 上下水道局について

3 行政運営について

- (1) 職員の人材育成について

4 教育環境の充実・学力の育成について

- (1) 学校教育・学力向上について

5 危機管理と災害時対策、地震や治水対策の強化について

- (1) 門真市地域防災計画の見直しについて

6 道路・交通網の充実について

- (1) 大阪モノレール南伸について

7 中小企業の活性化について

- (1) 小規模企業の底上げ・活性化の取り組みについて

■市政に対する一般質問の要旨

戸田 久和（無所属）

1 腐敗無能体質の都市建設部の外部主導での改善について

- (1) 遵法意識欠如・業務遂行無能体質の都市建設部全体への特別研修や人事刷新等の抜本改善の進捗について
- (2) 光亜興産からの接待問題での調査や処分の実態について

2 ジェイウェーブ社や川端建設等の違法建築の対処について

- (1) ジェイウェーブ社への撤去命令や川端建設前歩道への「違法建築撤去要請の看板設置」策、及び北島再開発区域のコンプライアンス向上への市の責任意識や体制の実態などについて

3 市民部が3月議会答弁を裏切って自治会規約適正化業務を放棄していた責任について

- (1) 市民部が昨年3月議会答弁を裏切って、今年1月に私が問うまで自治会規約適正化業務を全くサボっていたことの調査や処罰、不適正自治会への補助措置廃止予告の必要性などについて

4 「トボス29億円補償問題」での公開シンポ開催や出席について

- (1) 共産党・緑風クラブ・一部市民・市内外の右翼が不当支出だと非難し続ける「トボス29億円補償問題」で、私も含めた論議と動画公開の公開シンポ企画に市も参加すべきことについて

第1回定例会で審議された案件と議決結果			会 派 名		公 明 党						日本共産党				緑風クラブ				自由民主党			門真市民クラブ			無所属	議 決 結 果		
			議 員 名		武田 朋久	岡本 宗城	内海 武寿	高橋 嘉子	春田 清子	平岡久美子	鳥谷 信夫	豊北 裕子	井上まり子	福田 英彦	亀井 淳	大倉 基文	五味 聖二	今田 哲哉	吉永 丈晴	中道 茂	土山 重樹	佐藤 親太	木津 英之	田伏 幹夫	日高 哲生		戸田 久和	
議案番号		議 案 名																										
報 告	報告第1号	専決処分の報告について（和解又は損害賠償額の決定について）	—	—	—	—	—				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議決不要
条 例	議案第5号	門真市附属機関に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第6号	門真市一般職の非常勤嘱託職員及び臨時的任用職員の任用、勤務条件等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第7号	門真市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第8号	門真市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第9号	門真市障害程度区分等認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第10号	門真市立保育所条例等の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第11号	門真市社会教育委員条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第12号	門真市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第24号	門真市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他の議 案	議案第1号	公共下水道東田第1 ^{かんきょ} 管渠築造工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第2号	訴訟上の和解について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第3号	字の区域の廃止及び変更並びに町の新設について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第4号	くすのき広域連合規約の一部変更に関する協議について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補正予算	議案第13号	平成25年度門真市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○				○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第14号	平成25年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第15号	平成25年度門真市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
当初予算	議案第16号	平成26年度門真市一般会計予算	○	○	○	○	○				○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決	
	議案第17号	平成26年度門真市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○				○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決	
	議案第18号	平成26年度門真市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第19号	平成26年度門真市都市開発資金特別会計予算	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第20号	平成26年度門真市公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第21号	平成26年度門真市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○				○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決	
	議案第22号	平成26年度門真市水道事業会計予算	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事案件	議案第23号	副市長（北村和仁 氏）の選任について	○	○	○	○	○				○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
議員提出議	議 員 提 出 議案第1号	門真市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議 員 提 出 議案第2号	門真市議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議 員 提 出 議案第3号	門真市議会議員定数条例の一部改正について	○	○	○	○	○				○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決	

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議 会 活 動 日 誌

(平成26年2月1日～4月30日)

2・4

議会だより編集委員会

●

7

大阪府市議会議長会正副会長会・理事会

●

10

東部大阪治水対策促進議会協議会常任委員会・総会

●

13

河北市議会議長会議員合同研修会

●

14

大阪広域水道企業団議会定例会
議会だより編集委員会

●

17

大阪府後期高齢者医療広域連合議会定例会

●

17~18

文教常任委員会管外行政調査

●

20

議会運営委員会

●

27

議会運営委員会

●

●

本会議（第1回定例会開会）

●

3・4

大阪府市議会議長会正副会長会・理事会・総会

●

7

議会運営委員会

●

●

本会議（代表質問）

●

10

本会議（代表質問・一般質問）

●

12

総務建設常任委員会

●

13

民生常任委員会

●

17

議会運営委員会

●

19

文教常任委員会

●

25

本会議（第1回定例会閉会）

●

26

守口市門真市消防組合議会定例会

●

27

飯盛霊園組合議会定例会
くすのき広域連合議会定例会

●

4・8

大阪府市議会議長会新旧正副会長会

●

9

門真市議会議員政治倫理審査会
大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会総会

●

15

近畿市議会議長会定期総会

●

24

議会だより編集委員会

●